

### 障がい者福祉施設商品展示・商談会

令和3年12月2日(木)に県庁地下大会議室で行われた障がい者福祉施設商品展示・商談会にやまなみ会からも阿蘇くんわの里とインターワーク、ウィルアークスから馬油や酵素製品などを出品させていただきました。コロナ禍で2年振りの開催でしたが、多くのお客様が来場され、やまなみ会の商品も数多く購入いただいたり、商談も行うことができました。



くまモンも見に来てくれました!

### 産山障がい(インターワーク・ウィルアークス)好評商品紹介

産山障がいでは、「醗酵+乳酸菌食品」として醗酵シロップ・ジャム・ドレッシング等を「地元のニンニク+阿蘇の赤牛を使った食品」として産山にんにく味噌・阿蘇赤牛にんにく肉味噌等を製造販売しています。今年度よりふるさと納税品(産山村)としても取り扱われるようになりました。醗酵食品や乳酸菌(梅の花由来)は体に良いと言われておりますので、ぜひご購入等よろしくお願ひします。



- 醗酵ドレッシング各種 1本 600円
- 醗酵ブラックベリー 1本1,100円
- 醗酵ジャムブラックベリー 1個 700円
- 産山にんにくみそ各種 1個 540円
- 阿蘇赤牛にんにく肉味噌 1個 650円

# やまなみ通信 第5号



共に支え・共に生きる  
社会福祉法人 やまなみ会

発行:社会福祉法人 やまなみ会 〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川431  
TEL:0967-35-5311 FAX:0967-35-5333 http://www.yamanami.or.jp  
印刷:ウィルアークス TEL 0967-25-2330

### 【新年のご挨拶】

社会福祉法人やまなみ会  
理事長 岩本 浩治



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

新年も新型コロナウイルス感染症対策が求められ、長期化するコロナ禍において継続した支援が必要な状況になっております。当法人の利用者の皆様と職員は昨夏までに2回目のワクチン接種を終了しました。しかしながらブレークスルー感染の発生、オミクロン株の感染拡大と第6波が懸念される状況の中、阿蘇市及び産山村において3回目のワクチン接種がすべての福祉従事者及び利用者に優先接種をしていただけたとの報告を受け、安心して働き、また生活できる環境整備が整うものと安堵しております。

昨今、地域共生社会の実現が地域福祉のめざす方向性として示され、地域における公益的な取組が社会福祉法人の責務とされています。社会福祉法人の存在意義、役割を考えたとき、質の高いサービスの提供、経営基盤の強化、経営の質の向上が必要であり、また実践するには職員のスキルが多いに影響します。そのため人材育成、能力開発、専門性の追求など法人で応援してまいります。利用者の皆様や地域の皆様に満足して頂けるべく地域の拠点として安心して健やかに過ごして頂けるよう、役職員一同一丸となって「共に支え、共に生きる」の法人理念を実行してまいります。

今年一年が皆様にとって素晴らしい一年となられます様、心からお祈り申し上げます。

### くんわ技研表彰

くんわ技研(施設長:岩本千鶴)は、企業の衛生管理活動に特に功績のあった事業所として令和3年1月2日、熊本市男女共同参画センターはあもにいで開催された令和3年度熊本県産業安全衛生大会において大会会長賞を受賞しました。衛生関係表彰では、くんわ技研のほか東洋電装株式会社熊本工場など4事業所が受賞しました。今一層、環境管理、作業管理、健康管理に努めてまいります。



### なでしこの里

なでしこの里では年間計画を作成して利用者の皆様の自立を少しでも促し、楽しく過ごされるように企画運営しています。特に今年も新型コロナの流行により外出の自粛や家族の人との交流、地域の人との交流も制限される中、ユニット主催で実施しています。利用者の皆様一人一人の状態を把握してみんなが参加しやすいような企画を考え笑顔を引き出しています。高齢者の方々が外出しないことで、体力低下や物忘れなどが進むことが問題となっていますが、感染予防を徹底しながら、敬老会や夏祭りなどを企画し、楽しく活動でき活気ある事業所となっています。

#### ～敬老会の風景～



#### ～夏祭りの風景～

手作りのそうめん流しと射的をしました。



#### ～収穫の風景～

なでしこ農園で利用者さんと一緒にカラ芋や里芋の収穫をしました。



### 阿蘇くんわの里餅つき

令和3年12月16日(金)に阿蘇くんわの里の餅つきがありました。今回は利用者の皆様と職員による小規模の開催となりましたが、曇り空の中、みんなで楽しく餅つきを行い、令和3年の行事をしめくくることができました。



### 阿蘇くんわの里避難訓練

阿蘇くんわの里では令和3年11月26日(金)に避難訓練を行いました。冬場で乾燥し火災が発生しやすい状況が続く中、利用者の皆様は落ち着いて真剣に訓練に参加されました。



## 阿蘇総合支援センター

### 阿蘇菊池児童家庭支援センター「ふわり」オープン

令和3年1月1日にふわりを開設しました。

ふわりは、地域の児童の福祉に関する様々な問題について、児童に関する家庭その他からの相談のうち、専門的な知識及び技術を必要とするものに応じ、必要な助言を行う、専門相談機関です。

子どもへの関わり方に困っている、友達や学校の事で悩んでいるなど、一人で悩まず相談してみませんか。



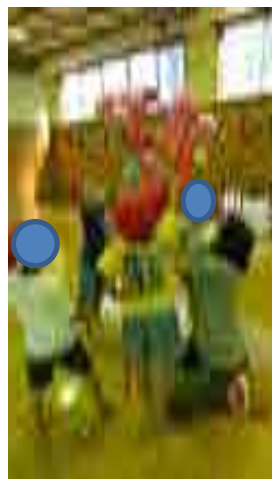
### 児童発達支援センター「きらり」ミニ運動会

10月9日（土）にきらりでミニ運動会を実施しました。

実施内容は①くまモン体操、②かけっこ、③玉入れ、④サーキット、⑤綱引き等で楽しく汗を流しました。

綱引きではお母さんたちにも参加していただき全員でハッスルしました。

全員がご褒美の景品とメダルをもらい満足気でした。最後に記念撮影をしましたが、全員満面の笑顔でした。



### 放課後等デイサービス「のびのび」でトロッコ列車に乗ってきました

トロッコ列車に高森駅～中松駅まで片道乗車しました。車内でのルール・約束（指定されている席に座る、車内での声の大きさや走らないことなど）を守り乗車しました。南阿蘇の風景をのんびりと眺めながら、20分間の乗車を満喫しました。子ども達は満足でした。

他にも、阿蘇ミルク牧場、カドリードミニオン、あんずの丘、熊本市動物園等に行き、社会のルールを守りながら、楽しい1日を過ごして来ました



阿蘇ミルク牧場



カドリードミニオン

## くんわ祭り

阿蘇くんわの里では新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せる中、令和3年11月20日(土)「くんわ祭り」を開催しました。今回は昨年に引き続き利用者の皆様と職員のみでの参加となりましたが、食事会のあとボランティアの方によるダンス・マジックショー、利用者・職員による早飲み大会、スーパーボールすくい、抽選会等の催物を楽しみました。早飲み大会には理事長も飛び入り参加され、青汁の早飲みにも苦戦されていました。



理事長あいさつ



藤田常務  
あいさつ

開会宣言 (山下  
俊太郎さん)



みんなで食べるご飯は美味しいですね！



ボランティアさんによるダンスです。



利用者様参加のラムネ早飲み大会です。



職員参加の青汁早飲み大会。  
理事長も飛び入り参加！



スーパーボールすくいの様子。

